

ヘルストロンとは？

「押す」や「揉む」などの物理的な力を与えるものではなく、カラダを高電圧の電界で覆って電位の力で治療するものです。

ヘルストロンの効果は、電位のある周りで発生した電界が皮膚や体表面の感覚受容器を刺激すること、生体内に誘導された微弱な電流の作用、あるいはそれらの相乗作用によるものと考えられています。

頭痛

肩こり

(緩和)

不眠症

慢性便秘



電位治療器の作用仮説

効果に影響を与えていると思われる作用は、

ヒトに電界を掛けると体毛が揺れて皮膚を刺激することや、皮膚温の上昇が確認されていますので

「電界作用が皮膚の触覚や圧を感じる感覚受容器を刺激し、血液循環とからだの調整機能に働きかける。」ものと考えられます。

(「作用仮説」とは、医学、科学、工学の専門家による評価委員会で得た作用の仮説であり、効果ではありません。)

※評価委員会とは、(一社)日本ホームヘルス機器協会に設置された委員会をさします。

《電界イメージ》

